

トクホ情報 原稿作成に当たってのお願い

「健康食品」の安全性・有効性情報に掲載を希望される商品に関して、情報入力用フォーマットと画像ファイルをお送りください。送付は、印字した紙ではなく電子ファイルで、E-mail に添付してお送りください。

ファイル名は下記の通りとしてください。

フォーマット	商品名 会社名.doc
画像ファイル	商品名 (イメージ) 会社名.png
	商品名 (構造式) 会社名.png

「健康食品」の安全性・有効性情報に掲載される当該トクホ情報は、事業者の責任において作成された情報を掲載させていただきます。そのため、当研究所に掲載された内容に関する問い合わせがあった場合、ご記入いただきました御担当者様へ連絡していただくようお願いさせていただきます。その旨、予めご了承ください。

■ 情報入力用フォーマットの作成方法

フォーマットを許可番号ごとに一葉ずつ作成してください。作成例は 3 ページ目以降をご参照ください。また文書作成に当たり下記の注意事項をご参照ください。

本文中ではインデント (字下げ) 機能は使用できません。文書は全て左詰めの表示となります。

以下の禁則文字は当サイト上では表示することができません。別の文字に置き換えて記載してください。

使用できない文字	例	使用できる文字	例
半角カナ	×ネットワーク	全角カナ	○ネットワーク
ローマ数字	×ⅠⅡⅢ…	半角・大文字のアルファベット	○I II III IV V
丸数字	×①②③…	括弧で代用	○[1]、1)など ※(1)は文献番号と重複するので使用しないでください
一文字の単位	×mg、kg	半角アルファベット	○mg、kg
チルダ	×~ (半角記号)	波ダッシュ	○~ (全角記号) (「から」と打って変換)
半角ギリシア文字 symbol フォント	×μ、α、β、γ	全角ギリシア文字	○μ、α、β、γ

イタリック (斜字)、上付き、下付などの文字書式は使用可能ですが、分子式や学名など学術表記上必要な部分の使用に限定してください。

書式の種類	使用例
イタリック	<i>Streptococcus thermophilus</i>
上付き文字	Na ⁺ 、Ca ²⁺ 、cm ²
下付き文字	LD ₅₀ 、C ₂ H ₅ COOH

■ 画像ファイルについて

商品イメージ (パッケージの写真など)	150×150 ピクセル以内に調整した png または jpg ファイルを、フォーマットに貼り付けたものとは別途ご提出ください。掲載できる画像は1枚です。容量違いなど複数の商品がある場合は1枚の画像に全て収めてください。
関与成分の構造式	画像の大きさに制限はありませんが、横幅 300 ピクセル程度が見栄え良く収まります。

■ 省略可能な項目について

規格基準型特定保健用食品の製品情報では、「特定保健用食品申請に係る申請書作成上の留意事項」(平成26年10月30日付け消食表第259号)にて審査申請書の添付資料のうち省略可能とされている資料の内容に該当する項目の記載を省略することができます。記載を省略する場合は、該当する欄を空欄とせず「規格基準型のため省略」と記載してください。

再許可等特定保健用食品の製品情報では、いずれの項目も省略せず、再許可申請時の情報もしくは既許可食品の申請時の情報を記載してください。

■ フォーマット内容の事前確認について

健康食品の効果を過大評価することによる健康被害が多数報告されています。これを未然に防ぐため、有効性に関する評価【ヒト試験】においては、情報作成の際、ご注意ください。

■ 掲載内容に変更が生じた場合について

商品情報に変更が生じた場合は、速やかにお知らせください。フォーマットに「商品名」「許可番号」を記入のうえ、必要項目欄に変更後の内容を明記してください。

■ 消費者庁サイト特定保健用食品一覧から削除された場合について

当サイトに掲載する商品情報は、消費者庁サイトの特定保健用食品一覧から削除され次第、非公開(削除)といたします。

■ 消費者庁サイト特定保健用食品一覧において前年度に販売実績がなかった製品について

当サイトに掲載する商品情報は、消費者庁サイトの特定保健用食品一覧で販売中もしくは当該年度に許可された製品といたします。

万が一、消費者庁サイト特定保健用食品一覧において販売実績はないとされるが、その後、再販等にて該当商品が販売中となった時点で、再度の掲載希望のご連絡をお願い致します。

■情報入力用フォーマットの作成要領 (注：英数字は全て半角で入力してください。)

<p>登録カテゴリ</p> <p>1. お腹の調子を整えるーオリゴ糖類を含む食品 2. お腹の調子を整えるー乳酸菌類を含む食品 3. お腹の調子を整えるー食物繊維類を含む食品 4. お腹の調子を整えるーその他の成分を含む食品 5. コレステロールが高めの方に適する食品 6. 食後の血糖値の上昇を緩やかにする食品 7. 血圧が高めの方に適する食品 8. 歯の健康維持に役立つ食品 9. 血中中性脂肪または体脂肪が気になる方に適する食品 10. カルシウム等の吸収を高める食品 11. 骨の健康維持に役立つ食品 12. 鉄を補給する食品 13. 肌の水分を逃しにくい食品 14. その他</p>	<p>左欄より選択して記載。複数カテゴリにまたがる場合は全て記載。</p>
<p>商品イメージ</p>	<p>画像を貼り付けてください。 画像未提供期間は、 サイト上の商品イメージ欄に 「NO IMAGE」と掲載されます。</p>
<p>読み仮名</p>	<p>1行で、読みを全て平仮名で記載してください。(字数制限はありませんが、改行は使用できません)</p>
<p>商品名</p>	<p>許可された通りに1行で記載してください。(字数制限はありませんが、改行は使用できません)</p>
<p>食品の種類</p>	<p>許可された通りに1行で記載してください。(字数制限はありませんが、改行は使用できません)</p>
<p>関与する成分</p>	<p>許可された通りに1行で記載してください。(字数制限はありませんが、改行は使用できません)</p>
<p>食品の内容量</p>	<p>mL, L, mg, g, kg など1行で記載してください。</p>
<p>許可を受けた表示内容</p>	<p>許可された通りに記載してください。 (字数制限はありません。改行を使用できます。)</p>
<p>一日摂取目安</p>	<p>許可された通りに記載してください。 (字数制限はありません。改行を使用できます。)</p>
<p>許可日</p>	<p>許可された通りに1行で記載してください。(字数制限はありませんが、改行は使用できません)</p>
<p>許可番号</p>	<p>許可された通りに記載してください。</p>
<p>申請者</p>	<p>1行で記載してください。(字数制限はありませんが、改行は使用できません)</p>
<p>住所</p>	<p>1行で記載してください。(字数制限はありませんが、改行は使用できません)</p>
<p>電話番号</p>	<p>1行で記載してください。(字数制限はありませんが、改行は使用できません)</p>
<p>関与成分についての解説</p>	
<p>【関与する成分 および作用機序】</p>	<p>【関与する成分】 許可された通りに1行で記載してください。 【成分の特性】 【作用・効果および機序】 【成分の特性】と【作用・効果および機序】をあわせて400字程度にまとめてく</p>

	<p>ださい。当該商品ではなく関与する成分の一般的な【作用・効果および機序】について記述してください。</p> <p>出典： 出典があれば必ず示してください。原著論文の場合、タイトルは省略してください。文献番号は、PubMed 掲載誌の場合（PMID:PubMed 番号）、医中誌掲載誌の場合（医中誌番号）とし、PubMed、医中誌の両方に掲載されている場合は PubMed 番号に統一してください。PubMed、医中誌のいずれにも掲載されていない場合は (1)～順次番号を使用してください。</p> <p>例) (PMID:〇〇〇〇〇) 〇〇誌名. 〇〇年;巻(号):ページ. (1) 〇〇株式会社 〇〇社内報告書 (医中誌番号) 〇〇誌名. 〇〇年;巻(号):ページ. (2) 食安新発第〇〇〇号 〇〇 (平成〇年〇月〇日) (3) 書籍名 〇〇出版社 〇〇年 〇〇ページ. ※スペース（記号 〇 で示した箇所） および英数字記号は全て半角</p>
【関与する成分の分析方法】	<p>出典： 出典があれば必ず示してください。文献の記載方法は【関与する成分および作用機序】を参照してください。出典番号は前項からの通しではなく、項目ごとに作成してください。</p>
構造式 (省略可)	<p>この項目は必須ではありません。文字と画像の両方が記載可能です。字数制限はありません。改行を使用できます。画像の大きさに制限はありませんが、横幅 300 ピクセル程度が見栄え良く収まります。</p>
安全性に関する評価	
【ヒト試験】	<p>研究 1： 例) 〇〇を対象に、〇〇（成分〇mg 入り）を〇期間摂取させた結果、…であった（PMID:〇〇〇〇〇）。 簡略にまとめてください。また重要な論文は、引用した箇所がわかるように文章中に文献番号（(PMID:〇〇〇〇) (医中誌番号) (1) …）を記載してください。 基本的には、申請時の書類に準じて作成してください。 特定保健用食品（規格基準型）の場合、過剰摂取試験での安全性情報を記載し、かつ以下の文言を記載してください。 ※本食品は規格基準型であり、過剰摂取試験により安全性を確認している。</p> <p>研究 2： 例) 〇〇を対象に、〇〇（成分〇mg 入り）を〇期間摂取させた結果、…であった(1)。</p>

	<p>出典： 文献の記載方法は【関与成分および作用機序】の項目を参照してください。</p> <p>例) (PMID:〇〇〇〇〇) 〇 誌名. 〇 年;巻(号):ページ. (1) 〇〇株式会社 〇 社内報告書</p> <p>その他の資料： この項目は記載必須ではありません。文中で引用した論文（出典）以外の文献を記載したい場合に記載してください。文献は出典に準じて記載してください。</p>
【動物・その他の試験】	<p>研究 1： 例) 〇〇を対象に、〇〇（成分〇mg 入り）を〇期間摂取させた結果、…であった(医中誌番号)。 上記【ヒト試験】を参考にして作成してください。 特定保健用食品（規格基準型）の場合、「特定保健用食品（規格基準型）のため省略」と記載可能です。</p> <p>出典： 文献の記載方法は【関与成分および作用機序】の項目を参照してください。</p> <p>例) (医中誌番号) 〇 誌名. 〇 年;巻(号):ページ.</p> <p>その他の資料： 記載方法は上記【ヒト試験】その他資料を参照してください。</p>
有効性に関する評価	
【ヒト試験】	<p>研究 1： 例) 〇〇を対象に、〇〇（成分〇mg 入り）を〇期間摂取させた結果、…であった(医中誌番号)。 上記【ヒト試験】を参考にして作成してください。 対照群と比較した結果を記載してください。 記載にあつたては、研究方法で事前に設定した有意水準を元に、有意差が確認できた結果のみを記載してください。 特定保健用食品（規格基準型）の場合、本項目は省略可能です。なお、省略する際は下記文言を記載してください。 特定保健用食品（規格基準型）のため省略 ※本食品は規格基準型で、その関与成分につき国が有効性に関する知見の蓄積が十分であるとして規格基準を定めており、消費者委員会の個別審査なく、許可されている。</p> <p>研究 2： 例) 〇〇を対象に、〇〇（成分〇mg 入り）を〇期間摂取させた結果、</p>

	<p>…であった(1)。</p> <p>出典： 文献の記載方法は【関与成分および作用機序】の項目を参照してください。 例) (医中誌番号) 〇 誌名. 〇 年; 卷(号): ページ. (1) 食安新発第〇〇〇号 〇 (平成〇年〇月〇日)</p> <p>その他の資料： 記載方法は上記【ヒト試験】その他資料を参照してください。</p>
【動物・その他の試験】	<p>研究 1： 例) 〇〇を対象に、〇〇 (成分〇mg 入り) を〇期間摂取させた結果、 …であった(1)。 上記【ヒト試験】を参考にして作成してください。 特定保健用食品 (規格基準型) の場合、「特定保健用食品 (規格基準型) のため省略」と記載可能です。</p> <p>出典： 文献の記載方法は【関与成分および作用機序】の項目を参照してください。 例) (1) 書籍名 〇 出版社 〇 年 〇 ページ.</p> <p>その他の資料： 記載方法は上記【ヒト試験】その他資料を参照してください。</p>
商品イメージ用タグ (こちらで記載します)	
構造式用画像タグ (こちらで記載します)	

■連絡用項目 (サイト上での公開はいたしません。連絡先を当所からの問い合わせに利用させていただくことがございますが、目的外の使用はいたしません。)

作成日	
販売状況	販売中 ・ 販売開始決定 (未販売) ・ 発売日未定 該当するものに〇をつけてください。
連絡先会社名・部署名	
(ふりがな)	さま
御担当者名	様
メールアドレス	
連絡先電話・FAX 番号	電話： FAX：

※「健康食品」の安全性・有効性情報に掲載する商品情報は、消費者庁サイトの特定保健用食品一覧から削除され次第、非公開 (削除) といたします。